

東南アジア経済圏での越境成長を後押し―「SEA Business Connect」が始動～東南アジアの経済成長を背景に越境ビジネス拡大を支援～日本を含む海外企業に投資や企業設立を呼びかけ

外国直接投資 12.7%増、インドネシアを中心に ASEAN 市場への投資加速化



東南アジア市場における国際的なビジネス連携促進を目的とした新たな地域プラットフォーム「SEA Business Connect（以下 SBC）」が正式に公開されました。これにより、日本を含む世界各国の企業が、急成長を続ける東南アジア経済圏での事業機会を効果的に開拓できる環境が整いました。インドネシアの Living Lab Ventures（LLV）、シンガポール経済開発庁（Singapore EDB）、サイゴンイノベーションハブ（SIHUB）、ブルネイ経済開発庁（BEDB）、マレーシアデジタルエコノミー公社

(MDEC)、および ASEAN・東アジア経済研究所 (ERIA) といった主要な地域機関との連携により設立された SBC は、グローバル企業に対し、市場インサイト、規制対応、エコシステムネットワーク、投資促進へのアクセスを提供し、世界で最も多様かつ高成長な地域での事業拡大を効果的に支援します。

日本貿易振興機構 (JETRO) ジャカルタ事務所 上席ディレクター 平松 浩介(Kosuke Hiramatsu)氏は次のように述べています。

「日本とインドネシア、そして ASEAN 諸国は、長年にわたり文化と革新のビジネスを通じて強い関係を築いてきました。SEA Business Connect は、この絆をさらに強め、日本企業が東南アジアのダイナミックな経済環境を的確に把握し、有意義なパートナーシップを築くための戦略的プラットフォームとなると確信しております。」



インドネシア観光・創造経済省/創造経済庁のデジタル・テクノロジー創造性担当副長官ムハンマド・ニール・エル・ヒマム氏は、次のようにコメントしています。「多くの研究が、ASEAN が 2030 年までに世界第 4 位の経済圏となる可能性を示しています。この可能性を実現するには、国内および国境を越えた扉をさらに開く必要があります。SEA Business Connect は、企業、投資家、クリエイター、関係者を結ぶ架け橋として重要な役割を果たします。皆様には、インサイトを共有し、パートナーシップを築き、東南アジアのデジタルホームとして SBC を活用いただきたいと思います。創造経済庁を代表し、SBC の発足を心よりお祝い申し上げます。」

インドネシアを筆頭とする ASEAN 経済の勢い

東南アジアは、6 億 7,300 万人以上の人口、拡大する中産階級、2025 年までに 3,300 億米ドルに達すると予測されるデジタル経済（Google、Temasek、Bain e-Conomy SEA）により、強力な経済圏として台頭しています。貿易統合、デジタルインフラ、持続可能な開発の進展により、国際投資家や多国籍企業にとって、東南アジアは将来性のある市場として魅力を増しています。

地域最大の経済国の一つであるインドネシアは、東南アジア最大級の経済規模を誇り、製造業・イノベーション・投資の拠点として存在感を高めています。

2025 年第 1 四半期には外国直接投資（FDI）が前年同期比 **12.7%増** の **137 億米ドル** に達し（インドネシア投資・下流産業省〔BKPM〕）、強い投資意欲が確認されました。また、同期間において、地域株式 ETF（上場投資信託）はわずか 3 週間で **84 億 5,000 万米ドル** の資金流入を記録し、これは 2024 年末以来の最高水準（Reuters/LSEG 調べ）となっています。

これらの動向は、インドネシアのみならず、タイ、マレーシア、フィリピン、ベトナムといった ASEAN 主要経済国への投資家信頼感が高まっていることを示しています。

特にインドネシアは、強固なデジタルインフラと日本やオーストラリアとの連携を背景に、アジア太平洋地域の協力におけるアンカーおよびアクセスポイントとして戦略的な位置を占めています。SBC は、グリーンエネルギー、フィンテック、ヘルステック、スマートインフラなどの主要セクターでのクロスボーダー成長を促進します。

グローバル投資家への呼びかけ

SEA Business Connect は、オーストラリア、東南アジア、日本をはじめとした世界各地のビジネスリーダーや投資家に対し、本プラットフォームを活用した地域展開を呼びかけています。急速に成長する ASEAN 市場での新たな事業機会を創出し、参入・拡大のための「跳躍台」となることを目指します。

インドネシア共和国 ASEAN 常駐代表部のデリー・プテラ・イスカンダルー等書記官は、「ASEAN では、人と人、ビジネスとビジネスのつながりを強化しています。これが今後より深い関係を築く鍵です。SEA Business Connect は、この目標を支援するタイムリーで適切なプラットフォームです」と述べています。

シンガポール経済開発庁（Singapore EDB）との連携

シンガポール経済開発庁（EDB）は、シンガポールのビジネス・イノベーション・人材の国際拠点としての地位を強化する戦略を担う、シンガポール貿易産業省傘下の政府機関です。

SEA Business Connect の支援パートナーとして、国際投資のネットワークを広げ、シンガポールを拠点に域内での事業拡大を目指す企業を力強くサポートします。

SBC は、オーストラリア、東南アジア、日本、その他のグローバル市場のビジネスリーダーや投資家に対し、世界で最もダイナミックな経済圏の一つである東南アジアでの事業拡大の足がかりとして本プラットフォームを活用するよう呼びかけています。

詳細は、公式ウェブサイト（www.seabusinessconnect.com）をご覧ください。

SEA Business Connect について

SEA Business Connect は、シナールマス・ランドのベンチャーキャピタル部門である Living Lab Ventures（LLV）が主導する地域イニシアチブで、グローバル企業や投資家が東南アジアの急成長市場に参入、運営、成長ができるよう戦略的に設立された多国籍プラットフォームです。シンガポール経済開発庁、サイゴンイノベーションハブ、ASEAN・東アジア経済研究所、ダルサラーム企業（DARe）、マレーシアデジタルエコノミー公社を支援パートナーとして、東南アジアをビジネス拡大と投資の戦略的かつ魅力的な目的地として位置づけます。

お問い合わせ先

○Living Lab Ventures 広報責任者: クインタ・ビナー・レシスタ

電話 : 021-50 368 368

メール : quinta@livinglab.ventures

○SWN PR & Advisory 創業者兼 CEO: サーリー・W・ナシル

電話 : +62 815 1606 021

メール : sirly.nasir@swnpr.com